

# 安全・安心まちづくりに関する意識調査

(概要版)

平成16年5月

宇都宮市市民生活部自治振興課

## 調査の概要

### 1 調査目的

この調査は、安全で安心なまちづくりを推進するに当たり、身近における犯罪発生  
の状況、地域における防犯に関する取組状況などを把握するため実施した。

### 2 調査項目

- (1) 宇都宮市の印象について
- (2) 地域との関わりについて
- (3) 地域の犯罪について
- (4) 地域の防犯活動等について
- (5) 防犯の取組について

### 3 調査設計

- (1) 母集団  
市内の満20歳以上80歳未満の男女
- (2) 標本集  
3,000人
- (3) 標本抽出方法  
年齢別、居住地別に無作為抽出
- (4) 調査方法  
郵送法
- (5) 調査時期  
平成16年3月1日～同年3月31日

### 4 回収結果

有効回収数（率） 1,298人（43.3%）

### 5 標本構成

- (1) 性別

性別	回答数	率（%）
男性	544	41.9
女性	740	57.0
不明	14	1.1
計	1,298	100.0

## (2) 年齢別

年 齡	回答数	率 (%)
2 0 歳 代	1 1 7	9 . 0
3 0 歳 代	1 4 9	1 1 . 5
4 0 歳 代	2 1 0	1 6 . 2
5 0 歳 代	2 3 9	1 8 . 4
6 0 歳 代	2 9 2	2 2 . 5
7 0 歳 代	2 7 8	2 1 . 4
不 明	1 3	1 . 0
計	1 , 2 9 8	1 0 0 . 0

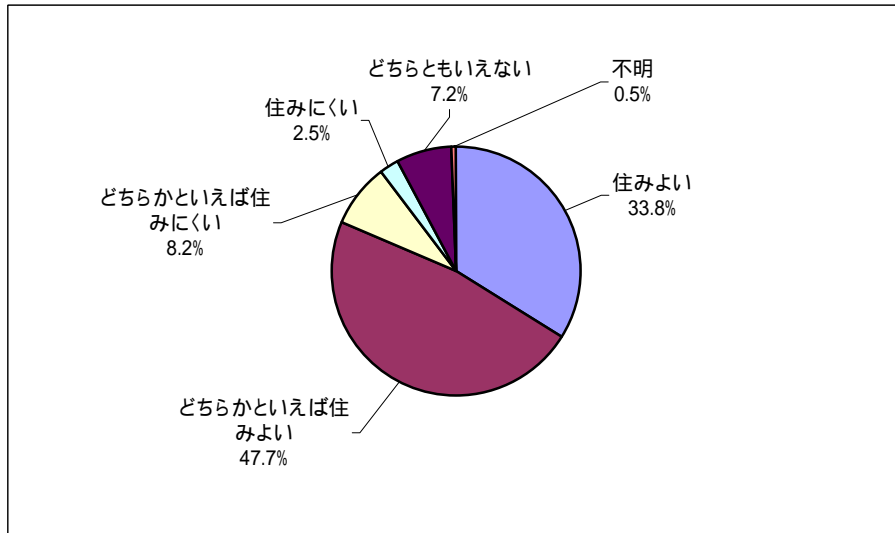
## (3) 性・年齢別

男 性			女 性		
年 齡	回答数	率 (%)	年 齡	回答数	率 (%)
2 0 歳 代	4 0	7 . 3	2 0 歳 代	7 7	1 0 . 4
3 0 歳 代	5 1	9 . 4	3 0 歳 代	9 8	1 3 . 3
4 0 歳 代	8 0	1 4 . 7	4 0 歳 代	1 3 0	1 7 . 6
5 0 歳 代	9 3	1 7 . 1	5 0 歳 代	1 4 6	1 9 . 7
6 0 歳 代	1 3 2	2 4 . 3	6 0 歳 代	1 6 0	2 1 . 6
7 0 歳 代	1 4 7	2 7 . 0	7 0 歳 代	1 2 8	1 7 . 3
不 明	1	0 . 2	不 明	1	0 . 1
計	5 4 4	1 0 0 . 0	計	7 4 0	1 0 0 . 0

## 調査結果の概要

### 1 宇都宮市の印象について【問1】

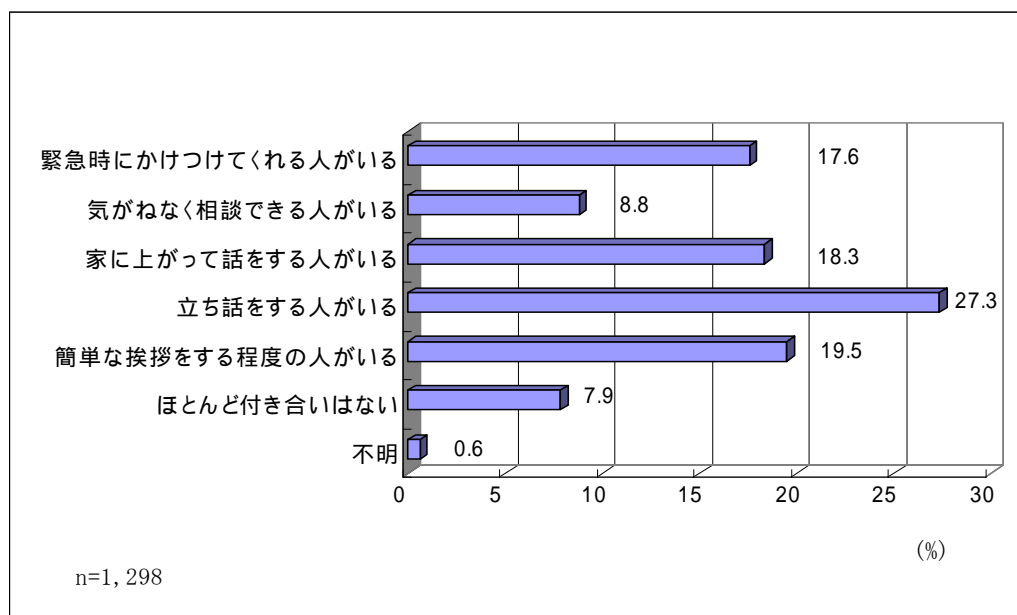
宇都宮市が住みよいまちであると聞いたところ、住みよいが81.5%（住みよい33.8%+どちらかといえば住みよい47.7%）で、住みにくいのが10.7%（住みにくい2.5%+どちらかといえば住みにくい8.2%）を大きく上回っている。



### 2 地域との関わりについて

#### (1) 地域における人付き合いの程度について【問2】

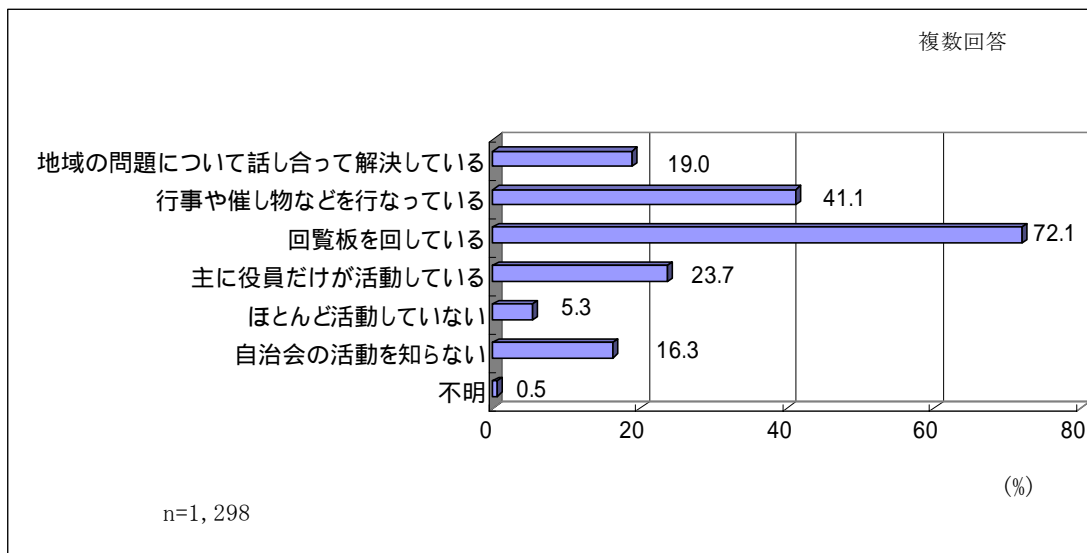
住んでいる地域での人付き合いの程度をきいたところ、地域ではほとんど人付き合いがないという回答が7.9%あった。



※nは回答者数

(2) 自治会の活動状況に関する認識について【問3】

住んでいるところの自治会の活動状況を聞いたところ、16.3%の人は自治会の活動を知らないと回答した。

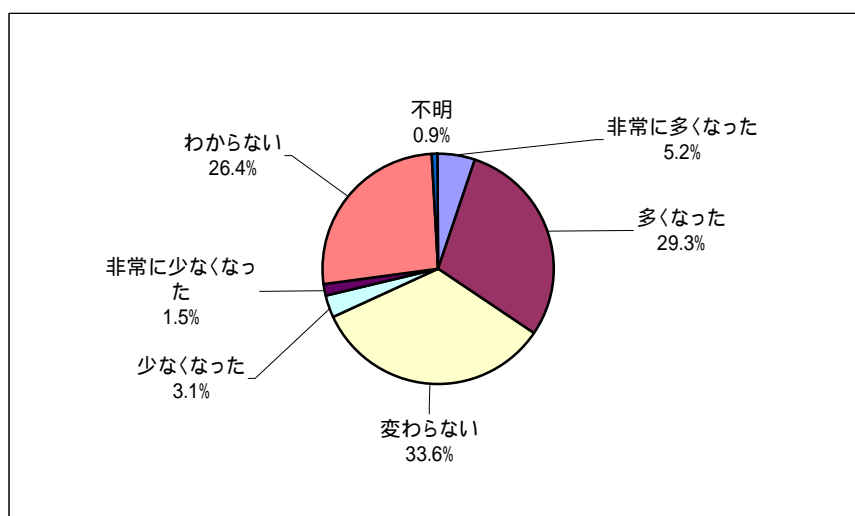


### 3 地域の犯罪について

(1) 過去2, 3年における犯罪の発生状況について【問4】

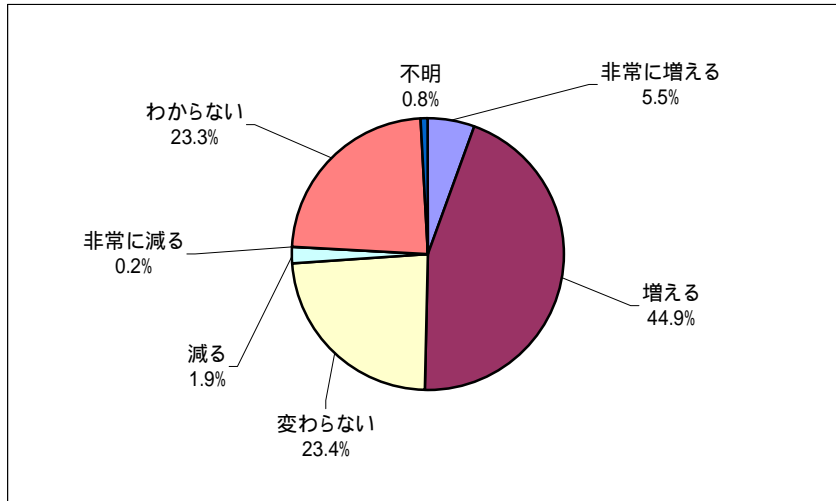
住んでいる地域で、過去2, 3年の間に犯罪の発生状況はどうかになっていると思うか聞いたところ、多くなったが34.5%（非常に多くなった5.2%+多くなった29.3%）で、そのほぼ同数の33.6%は変わらないであった。

また、26.4%は分からないと回答した。



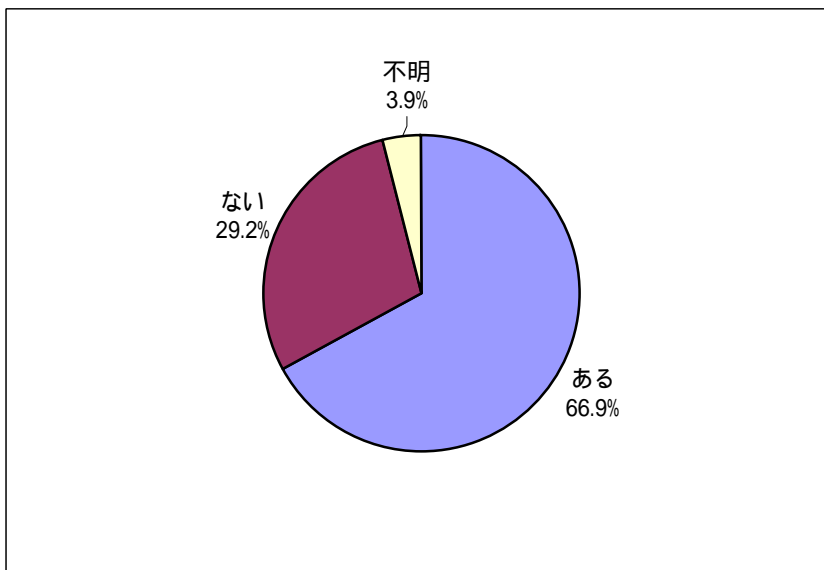
(2) 2, 3年後の犯罪の発生状況について【問5】

これから2, 3年先の犯罪発生状況をきいたところ, 増えるとの回答が50.4% (非常に増える5.5%+増える44.9%)であった。

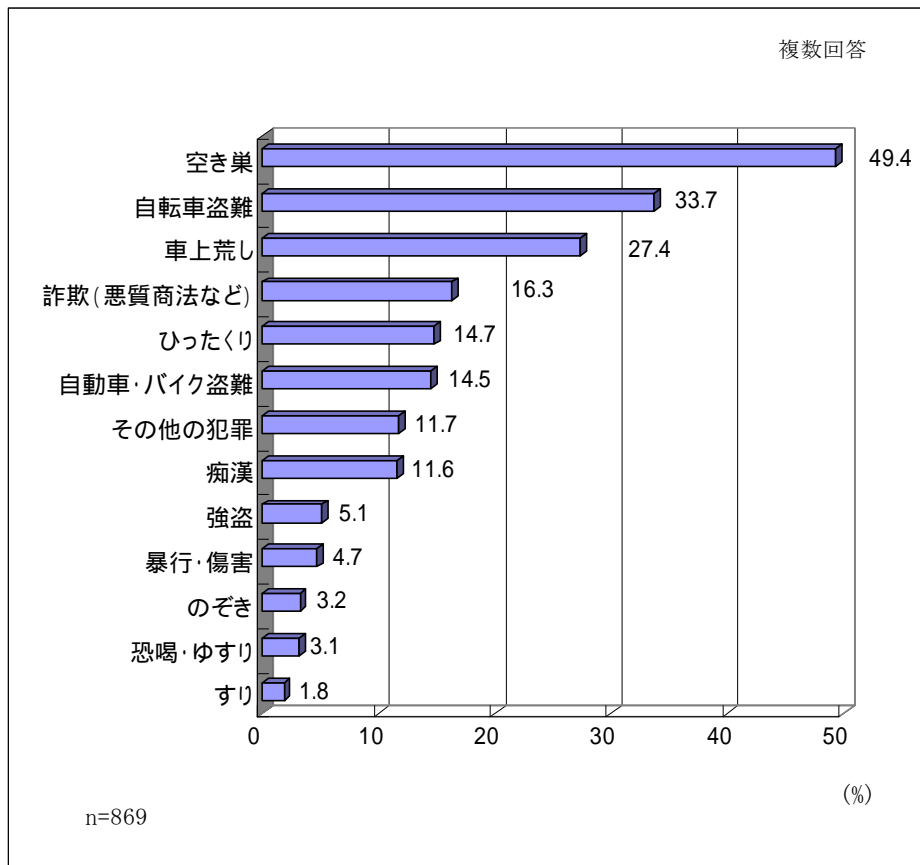


(3) 1年以内における犯罪被害の認知について【問6】

ア 過去1年以内において, 住んでいる地域で, 自身が犯罪にあったり, 犯罪のあったことを見聞きしたことがあるか聞いたところ, 66.9%はあると回答した。

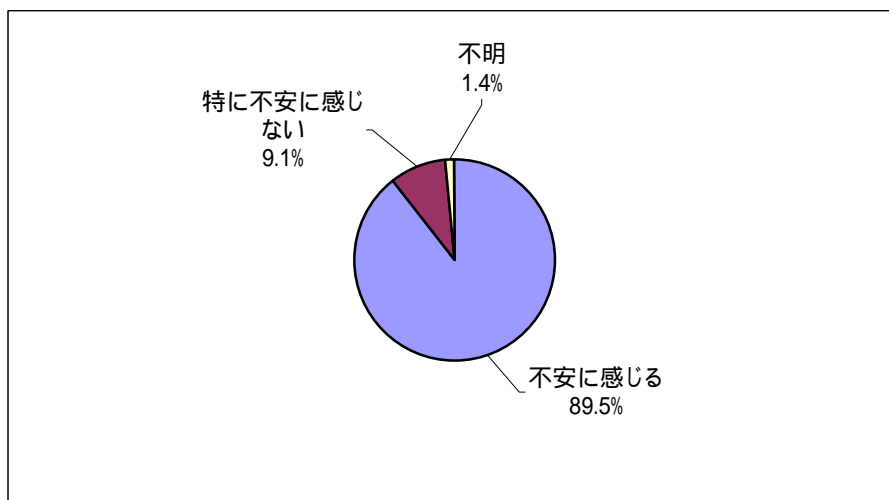


イ アにおいてあると回答した者に、それはどういった犯罪であったか聞いたところ、空き巣が49.4%で最も多く、次いで自転車の盗難が33.7%、車上荒しが27.4%であった。

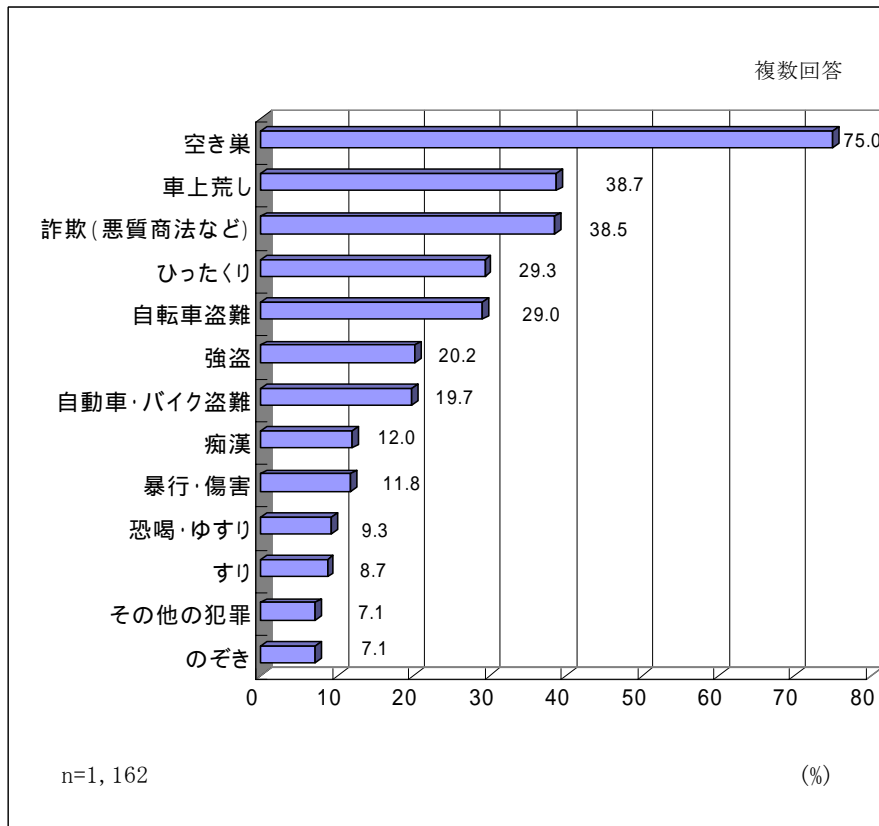


(4) 不安を感じる犯罪について【問7】

ア 日頃、被害に遭うのではないかと不安に思う犯罪を聞いたところ、まず、不安を感じている割合は89.5%であった。

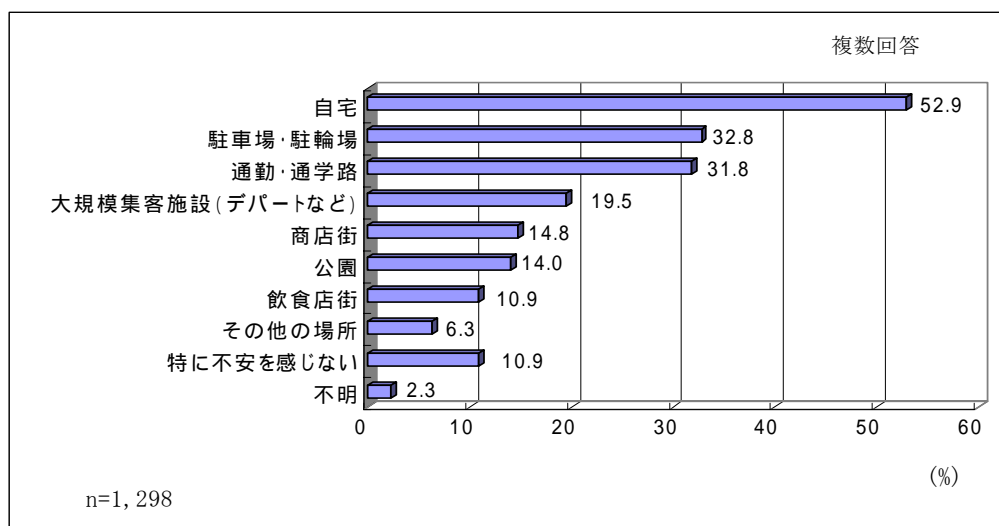


イ 被害に遭うのではないかと不安に感じている犯罪については、空き巣が最も多く、67.2%であった。



(5) 不安に感じる場所について【問8】

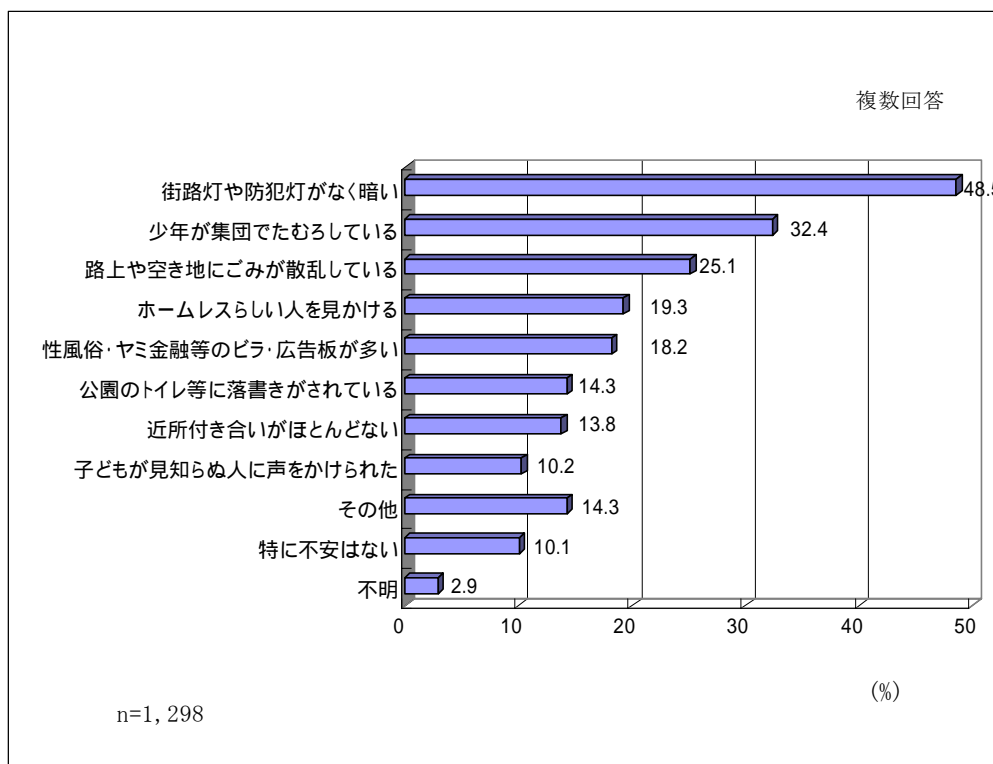
どのような場所で犯罪の被害に遭うか、不安を感じる場所を聞いたところ、自宅が52.9%で最も多く、次いで駐車場・駐輪場が32.8%、通勤・通学路が31.8%となっている。また、特に不安を感じないと回答した者が10.9%であった。





(6) 不安を感じる理由について【問9】

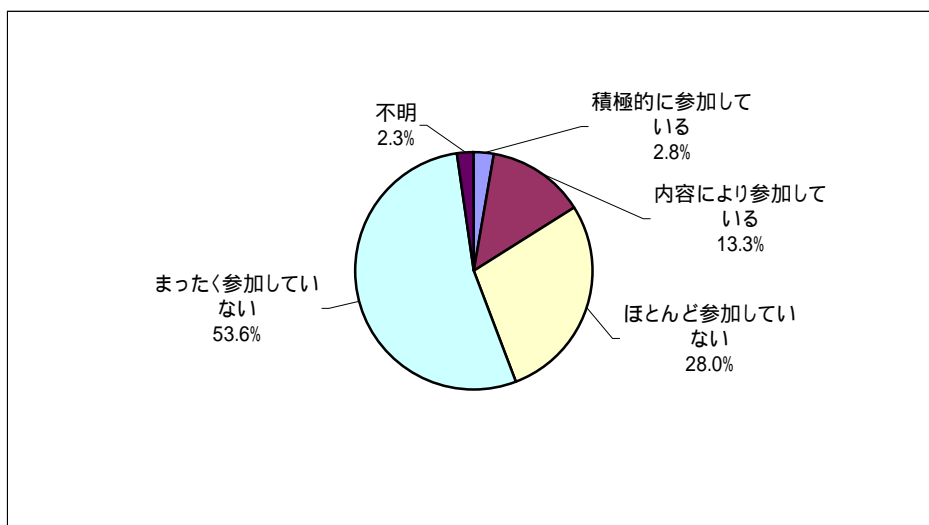
不安を感じる理由について聞いたところ、街路灯や防犯灯がなく暗いとの回答が48.5%で最も多い。路上や空き地にごみが散乱していることについて不安を感じる者が25.1%あった。また、特に不安はないと回答した者も10.1%あった。



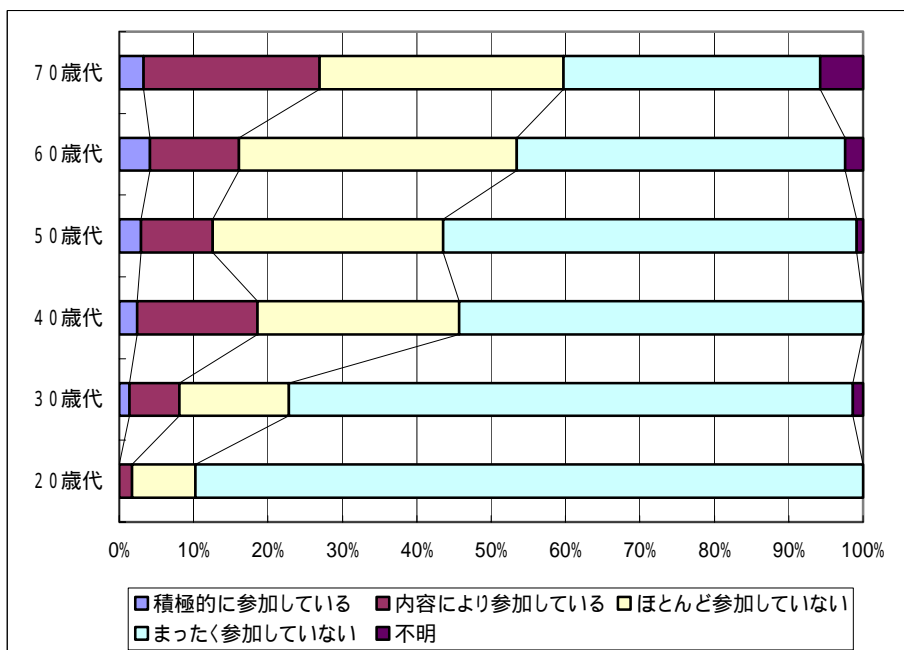
#### 4 地域の防犯活動等について

##### (1) 防犯活動への参加状況について【問10】

市内の多くの地域では、既に防犯パトロールや有害なビラの除去、落書き消去活動など住民による自主的な防犯活動や非行防止の活動が行なわれているが、こういった活動に参加しているか聞いたところ、まったく参加していないが53.6%で最も多く、参加しているは、16.1%（積極的に参加している2.8%+内容により参加している13.3%）となっている。

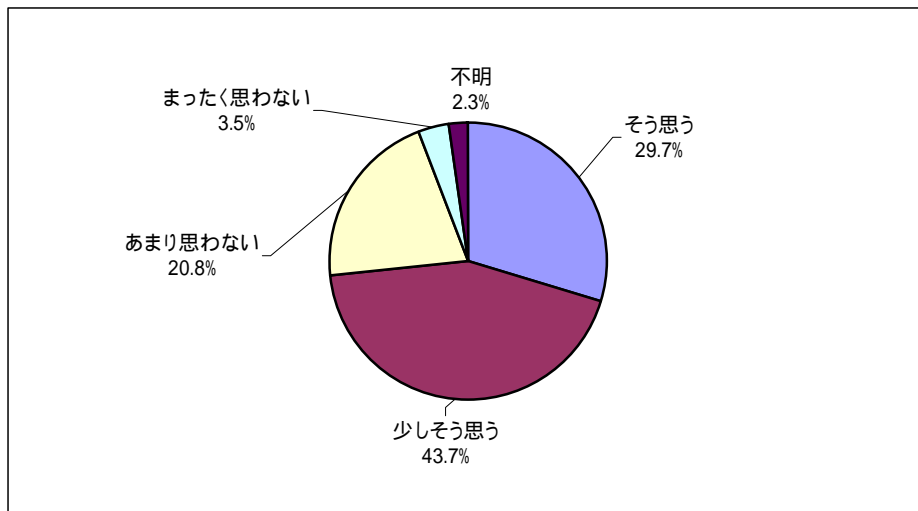


##### ○年齢別

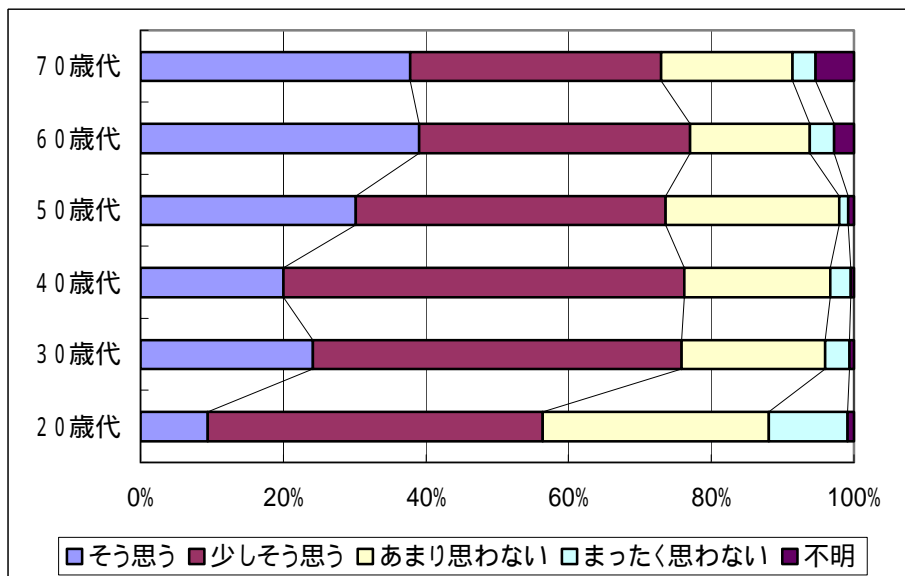


(2) 防犯活動への参加意向について【問 1 1】

今後機会があれば積極的に地域の防犯活動，非行防止活動に関わりたいか聞いたところ，関わりたいと思っている者は，73.4%（そう思う29.7%+少し思う43.7%）であった。

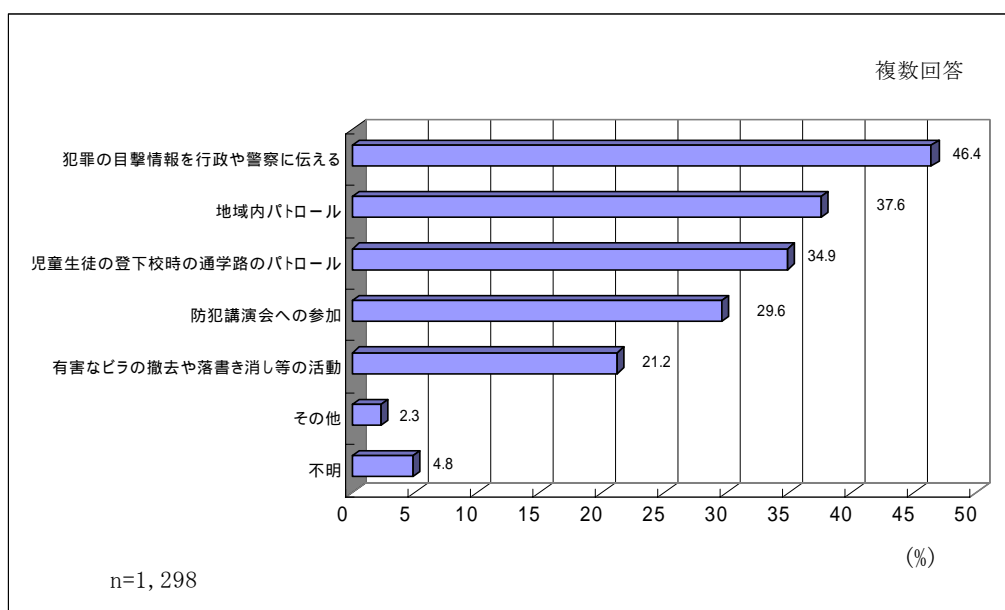


○年齢別



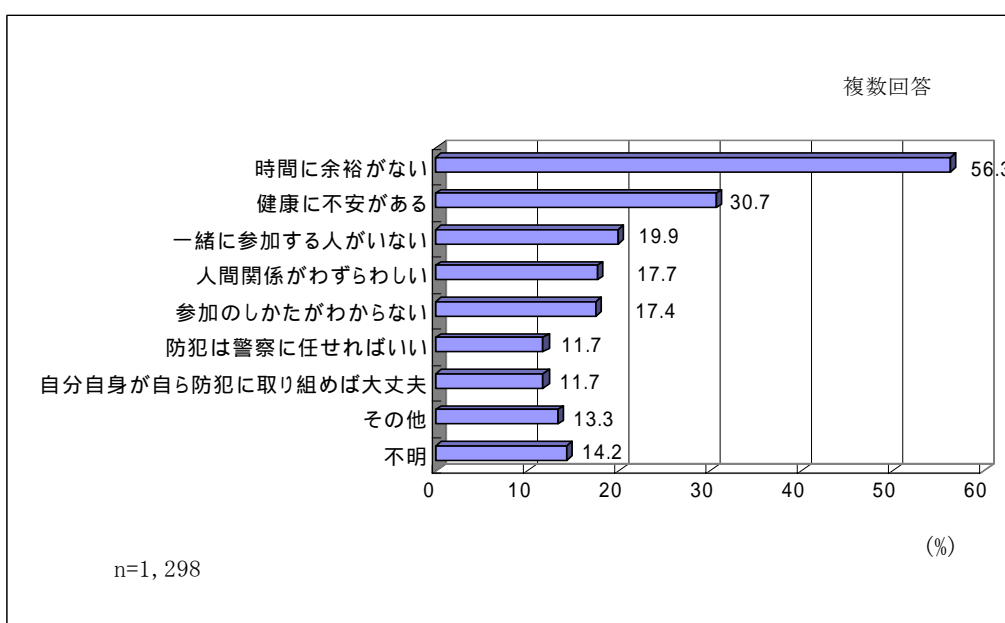
(3) 参加できる防犯活動について【問12】

(2)においてそう思うと少しそう思うと回答した者に対し、どのような活動であれば参加したいと思うか聞いたところ、犯罪の目撃情報を行政や警察に伝えるが46.4%で最も多く、次いで地域内のパトロールが37.6%、生徒児童の登下校時の通学路のパトロールが34.9%となっている。



(4) 参加できない理由について【問13】

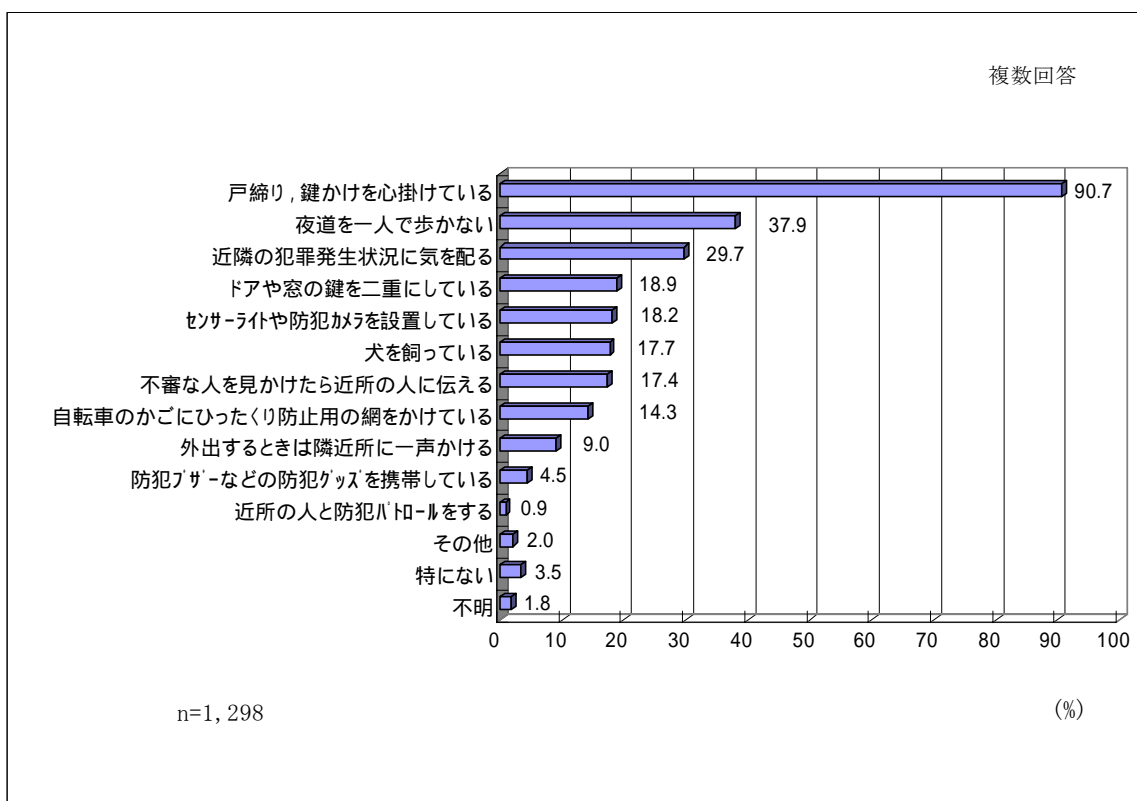
(2)において、あまり思わないとまったく思わないと回答した者に対し、参加できない理由を聞いたところ、時間に余裕がないが56.3%であった。



## 5 防犯の取組について

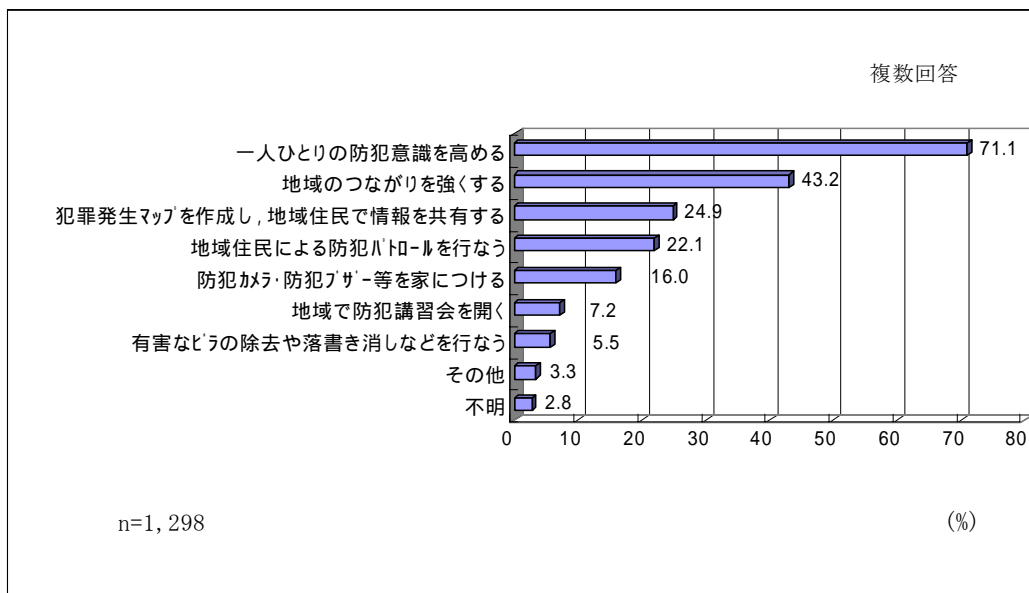
### (1) 現在取り組んでいることについて【問14】

犯罪に遭わないため取り組んでいることを聞いたところ、戸締り・かぎかけを心掛けているが90.7%で最も多く、次いで夜道を一人で歩かないが37.9%、近隣の犯罪発生状況に気を配るが29.7%となっている。



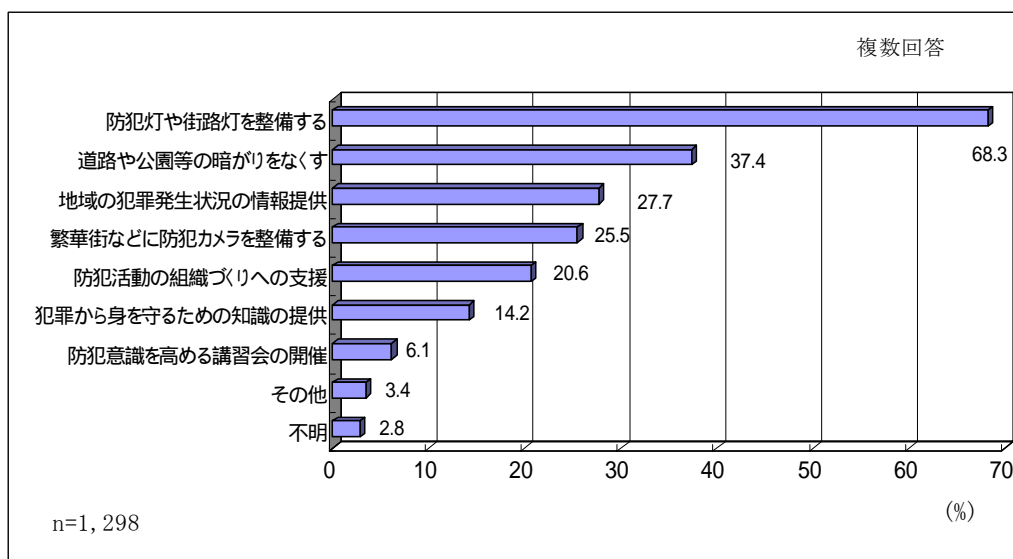
(2) 地域における必要な取組について【問15】

犯罪や事故のない安全で安心なまちをつくるために必要な地域での取組について聞いたところ、一人ひとりの防犯意識を高めるが71.1%と最も多く、次いで地域のつながりを強くするが43.2%となっている。



(3) 市（行政）に望む取組について【問16】

防犯活動について市に望むことを聞いたところ、防犯灯や街路灯の整備が68.3%で最も多く、次いで道路や公園等の暗がりをなくすが37.4%であった。



以下は手持ち

問6のその他（この1年に被害にあったり見聞きした犯罪）

下着泥棒 8人, 連れ去り 6人, 殺人 5人

問7のその他（被害に遭うのではないかと不安に感じる犯罪）

連れ去りなど子供に関係する犯罪 30人, 放火 10人, 訪問販売 4人

問8のその他（犯罪に遭うのではないかと不安に感じる場所）

暗いところ 10人, 駅 6人, 金融機関 5人

問9のその他（不安に感じる理由）

訪問販売, 勧誘電話, ダイレクトメール 17人, 外国人の増加 15人, 不審者の徘徊  
12人

問12のその他（どのような活動であれば参加できるか）

通行人への挨拶, 自宅周辺での子女への声かけ

問13その他（防犯活動に参加できない理由）

高齢のため 14人, 家族に介護が必要な者がいるため 2人

問14その他（犯罪に遭わないために取り組んでいること）

民間の警備会社と契約 5人

問15のその他（安全安心なまちづくりのため地域で取り組むべきこと）

警察のパトロールの強化 11人, 暗がりをなくす 6人

問16のその他（市（行政）に望むこと）

不在交番の解消等警察への要望 12人, 防犯パトロールの実施 6人

問17 「安全安心まちづくりについてご意見を自由に記載してください。」

423人（1,298人中）が記載

不在交番の解消等の警察への要望 83人

防犯灯の設置等暗がりを解消すべき 59人

犯罪発生状況等の情報の提供を希望 23人

暴走族対策希望 8人